

## 田んぼアートオープニングセレモニー 一般観覧が開始しました！

今年度で11回目となるかがみいし田んぼアートの一般観覧オープニングセレモニーが6月15日(木)に町図書館4階の展望室にて行われました。  
田んぼアートの絵柄は稲の成長に合わせて徐々に鮮明になり、7月中旬には見頃を迎えます。その後も、8月中旬頃には隠れキャラの出現や、稲刈り後の3D田んぼアート、きらきらアートなど何度も楽しむことができます。



関係団体代表者によるテープカット

## 花いっぱい運動 各地区で花苗定植！

心豊かなまちづくりを図るため、花いっぱい運動の一斉定植作業が、6月10日(土)・11日(日)に各行政区で地域住民協力のもと行われました。  
マリーゴールドやサルビア等の苗約2万本が花壇や沿道、プランターに定植され、これからは色とりどりの花が目にする人の心を和ませてくれることでしょう。ご協力くださった皆様ありがとうございました。



早朝からひとつひとつ丁寧に花を植えていく地域住民のみなさん

## 令和5年度「初夏の文化祭」 多くの来場者で賑わう

町生涯学習文化協会主催の「初夏の文化祭」展示部門が町公民館で開催されました。6月3日(土)・4日(日)には、書道・生け花・写真・手工芸・木工等の作品展示、10日(土)から13日(火)までは美術協会の絵画等の作品が展示され、来場者は力作の数々に見入っていました。  
また、大会部門として、4日(日)に囲碁・将棋大会が開催され、参加者が日ごろの練習の成果を競い合いました。



見事な展示作品に見入る来場者

## 町上水道組合加盟事業者 浄水場などで草刈り作業

「第65回水道週間」に合わせた環境整備作業が6月5日(月)～9日(金)にかけて行われました。  
作業には町上水道組合に加盟する7社と町上下水道課職員が参加しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全体での出発式や作業は行いませんでしたが、参加した組合員は、町内の水源や浄水場の環境整備のため、雑草の草刈り作業に汗を流していました。



桜岡浄水場で雑草の草刈り作業を行う組合員ら

## 4年ぶりのあやめ祭り 働く車展示やマルシェ大人気

6月18日(日)、鳥見山公園において、4年ぶりにあやめ祭りが開催され、多くの来場者で賑わいました。約70種類、4万株のあやめが咲き誇るなか、約3,000人の来場者が訪れました。  
同時開催された「あやめウォーク」には約100人が、鳥見山公園、田んぼアートなどLINEスタンプラリーを周りながらウォーキングで汗を流しました。  
また、恒例のあやめ株のプレゼントも行われ、会場には長蛇の列ができていました。



多くの方に参加いただいた「あやめウォーク」

あやめマルシェには多くの出店が並び、賑わっていました



働く車の展示が大人気でした！



## 二小で「食と健康」に関する授業 体の働きや鉄の役割学ぶ

6月7日(水)・8日(木)の両日、町と郡山女子大の連携事業として「食と健康」に関する授業が第二小学校で行われ、児童たちが体の働きや医学の進歩、鉄を効率よく摂取する食生活などについて理解を深めました。  
授業では郡山女子大の学生や福島県立医大、鹿児島大の教授が講師を務めたほか、インドネシアの大学教授も参加し、日本の食育授業の現状について学んでいました。



インドネシアから来た大学教授より熱心に説明を受ける児童

## 町との地域連携事業 新商品開発へ収穫体験

鏡石町と「食と健康」の分野で連携協定を結ぶ郡山女子大学附属高校との地域連携事業「加工用いちごの収穫」は5月31日(水)、笠石の鏡石農遊園で行われ、食物科の生徒75人がいちご約200キロを収穫しました。  
これらは、地域おこし協力隊の小柳夫婦と共同開発していく新商品に活用され、出来上がった新商品は10月のオランダ秋祭りで販売する予定です。



いちごの収穫作業を体験する郡山女子大学附属高校の生徒